

令和2年度岡山桃太郎空港の利用実績について

令和2年度の岡山桃太郎空港利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響により、国内線・国際線とも減便や運休が続き、前年度を大きく下回る266,774人《対前年度比17.7%》となった。（以下、《 》内は対前年度比）

1 国内定期路線

新型コロナウイルス感染症の影響により、年間利用者数は、265,771人《21.4%》となり、2年連続の減少となった。

(1) 東京線

新型コロナウイルス感染症の影響による減便や搭乗率の低迷により、年間利用者数は前年度を大きく下回る244,071人《23.0%》となった。

(2) 札幌線

新型コロナウイルス感染症の影響により、8月7日から17日までを除いて運休となったことから、年間利用者数は過去最少の1,272人《1.5%》となった。

(3) 沖縄線

新型コロナウイルス感染症の影響による減便や搭乗率の低迷により、年間利用者数は前年度を大きく下回る20,428人《20.6%》となった。

2 国際定期路線

新型コロナウイルス感染症の影響により、就航する4路線（ソウル線、上海線、香港線、台北線）が年間を通してすべて運休したことから、年間利用者数は0人《0.0%》となった。

3 チャーター便

チャーター便は、新型コロナウイルス感染症の影響により、運航便数、利用者数とも前年度を大きく下回った。国内チャーター便は、秋田、新潟（佐渡島）、鹿児島（種子島）など20便にとどまり、年間利用者数は1,003人《32.7%》となった。また、国際チャーター便は運航されず、年間利用者数は0人《0.0%》となった。

4 今後の取組方針

新型コロナウイルス感染症の収束を見極めつつ、航空会社等と連携し、運航を休止している航空路線の早期再開と落ち込んだ航空需要の回復に向けて、空路利用促進に全力で取り組む。

令和2年度岡山桃太郎空港利用実績集計表

1 国内定期路線

(単位:人, %)

路 線	利用者数	対前年度増減	対前年度比	搭乗率
東京線	244,071	▲ 814,840	23.0	47.0
札幌線	1,272	▲ 84,176	1.5	39.6
沖縄線	20,428	▲ 78,892	20.6	25.6
計	265,771	▲ 977,908	21.4	44.1

2 国際定期路線

路 線	利用者数	対前年度増減	対前年度比	搭乗率
ソウル線	0	▲ 70,021	0.0	0.0
上海線	0	▲ 57,015	0.0	0.0
香港線	0	▲ 30,861	0.0	0.0
台北線	0	▲ 98,118	0.0	0.0
計	0	▲ 256,015	0.0	0.0

3 チャーター便

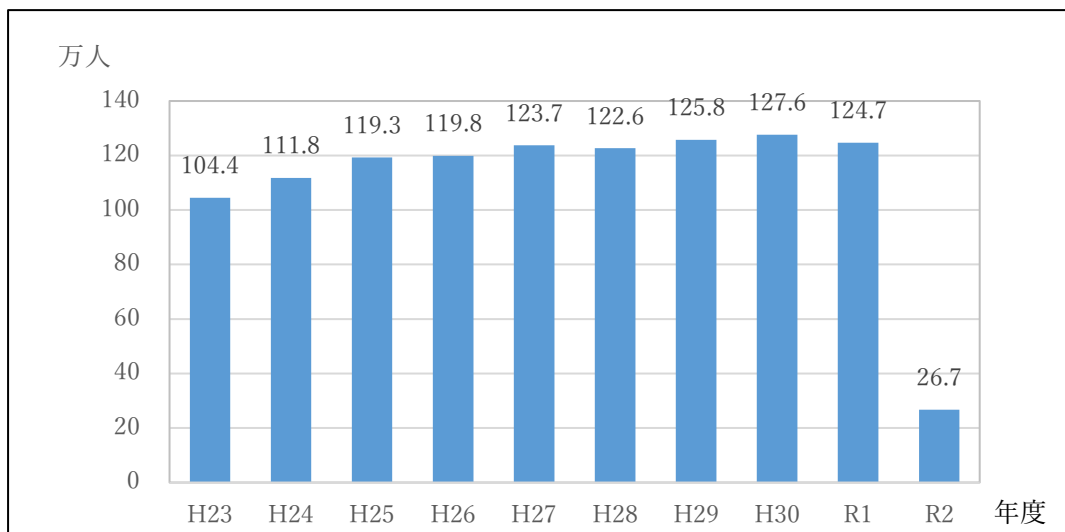
路 線	利用者数	対前年度増減	対前年度比	搭乗率
チャーター便	1,003	▲ 3,095	24.5	59.7

4 総 計

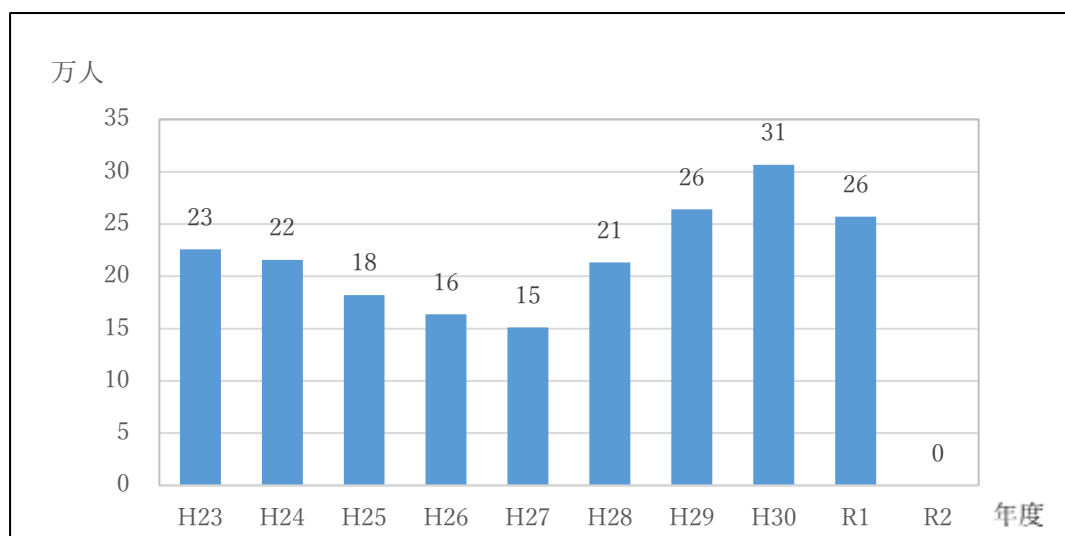
	利用者数	対前年度増減	対前年度比	搭乗率
総 計	266,774	▲ 1,237,018	17.7	44.2

岡山桃太郎空港利用者数の推移

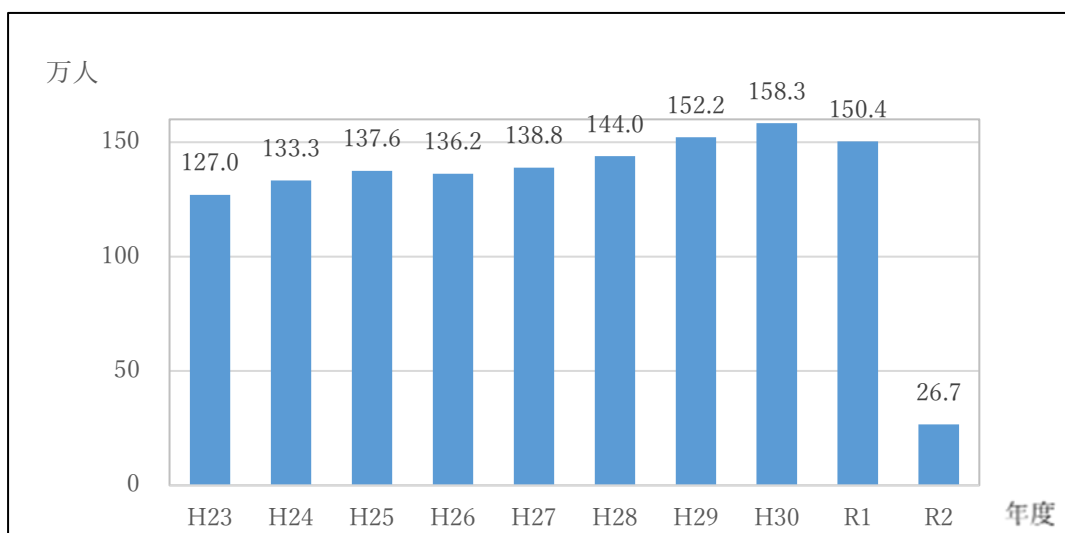
1 国内線



2 国際線



3 国内線+国際線



※利用者数には、チャーター便を含む。